

顧客満足度向上にむけて

Toward greater customer satisfaction

常務取締役
塗料事業部技術統括
濱松 賑一

Shinichi
Hamamatsu



平素は『塗料の研究』をご愛読頂き大変有難うございます。

関西ペイントは以下の三大方針で研究・技術開発を行って参りました。

1. 塗料の二大機能（保護・美粧）を徹底的に追求する。
2. 塗料に更に新たな機能を付与する。
3. 塗料コア技術をベースに脱塗料を目指す。

昨年、当社はこの方針をより明確にすることによって、研究機能をアップし開発速度を上げる為に、研究・技術開発体制を再編致しました。二年目の本年、塗料のみならず塗料以外の開発に関しても、その成果が着実に現れてきております。

この「塗料の研究」は、そのような当社の研究成果の一端をご紹介するとともに、塗料業界のリーディングカンパニーとしての、ニーズを先取りした当社の新規開発品のご紹介や最新の関連情報と解説等をいち早く掲載するように努めております。

近年における①国際化（国内産業の空洞化）、②環境規制強化、③デフレ化現象は塗料業界をも大きく揺さぶっています。

このような状況に対し、当社は国際展開においてもお客様に満足頂ける品質、すなわち競争力の有る品質設計（樹脂設計力＋顔料分散技術＋要求品質適応化技術等の総合力）を行い、世界各地で当社ブランドの製品を安定的に供給できる体制を確立しております。

環境規制については、水性化技術や粉体技術を駆使してVOC対応を行うとともに、排水処理には、廃水処理担体「KPパール」（親水性樹脂粒子）による窒素処理を組み込んだシステムを開発致しました。また、クロム、鉛などの有害物質フリーの塗料を業界に先駆けて開発し、お客様に好評を頂いております。

デフレ化の波に対しても、当社の総合力を発揮し、調達部門や生産部門との連携で、コストパフォーマンスに優れた製品の供給、ならびに組み合わせ技術を駆使した塗装工程VAの提案に努めております。

今後とも、世界の流れに適應するための改革・改善を継続し、お客様の満足度アップの為に邁進したいと考えております。ご支援とご指導の程よろしくお願ひ申しあげます。